

質問事項		選択式回答	記述式回答
<b>経済動向</b>			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(5月下旬から6月上旬)と比べて①良くなっているか、②悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。	良くなっている	実際は、全く変化を感じないが、悪くはなっていないと思い、良くなっているを選びました。多くの人が期待していることは感じますが、数字をみるとプラスばかりではなく、変化無しという体感です。タクシー運転手などにヒアリングをする中でも、具体的な景気向上を実感できていません。悪くはなっていない、という意味でのイエスです。
1-2	今後の経済のリスク要因について、300字以内でご記入ください。	—	外交政策からの影響、ガバナンス面等での多様性、独立性、女性活躍、グローバル化の遅れなどが、長期安定成長に関するリスク要因だろうと思います。
<b>景気回復の拡大に向けた取組</b>			
2-1	安倍内閣の目指す、経済の好循環シナリオについて、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。	—	よく考えられているシナリオであると同時に、「今までの考え方と手法で組み立てられた景気回復の取り組みではないのか」という視点での検証も大切かと思えます。たとえば設備投資に寄る生産性向上より優先されるものとして、働く一人一人の意欲やスキルの向上による生産性アップをとらえる。今の日本を良くしていくのは、国民一人一人の、様々なシーンでの、生産性、向上心のアップだと考えます。
2-2	設備投資・企業収益、賃金・雇用、そして消費の拡大について、それぞれ進展しているとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。  ①設備投資・企業収益の増加	No	大手企業の一部は進展していても、大部分の中小企業では収益増加になってないと感じます。

質問事項		選択式回答	記述式回答
2-2	②賃金上昇・雇用拡大	No	大手企業の一部での賃金アップが報道があるだけで、私の周囲の企業や個人から、賃金アップがあったという話はあまり聞きません。雇用拡大についても、大きな変化を感じません。
	③個人消費の拡大	No	私の周辺で、消費税アップ後、個人消費が拡大しているという情報はなく、進展していると思えません。
2-3	<p>昨年、経済の好循環に向けて、政労使会議が立ち上がり、「経済の好循環実現に向けた取組」との文章がまとめられました。</p> <p>その中に記載されている4つの取組(賃金上昇、中小企業等支援、非正規雇用労働者の処遇改善、生産性向上・人材育成)について、取組が進んでいるとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p>	Yes	<p>取組もうとし始めているだろう、という想定からイエスにしましたが、実感はありません。また、この4つは、順番を、1:中小企業等支援、2:生産性向上・人材育成、3:賃金向上、4:非正規雇用労働者の処遇改善とした方が良いのではないかと考えます。日本全体の景気回復、経済の好循環をつくるために、既に動き始めたであろう大企業に続き、中小企業を早急に支援することが第1優先ではないでしょうか。そして、長期プロジェクトとなる人材育成に同時に取組み、企業の利益が向上して初めて賃金向上が可能になる。</p>
自由テーマ			
3	<p>その他、政府の政策課題等について、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。</p>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な保育サービスの充実による働く家族への支援強化を急ぐこと。</li> <li>・人材育成と生産性を高めるためにも、「労働時間の上限規制」「有給休暇の強制取得」「労働時間の適用除外」の3つの同時実施を急ぐこと</li> <li>・独立役員、社外役員の徹底</li> <li>・女性活躍の数値目標の進捗公表などをもっと力強く継続、拡大すること</li> <li>・政府内での女性登用など。</li> </ul>